

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こばんはうすさくら 市原五井駅前教室		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 10日		2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 20日		2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童が安心・安全に過ごすことのできる環境づくりを行っている。	部屋が広く、安全に使えるように清掃を行ったり、危険性のある物を置かない。	他事業所の見学をしたり、情報交換を行うことで、更に環境整備についての理解を深めていく。
2	職員間で連携しながら、お子様の様子や変化などを保護者様に細かく伝えている。	送迎の際や連絡帳、必要に応じて電話でご利用の様子を保護者へ伝えている。	他事業所や幼稚園等との連携を深めることで、お互いの事業所での利用の様子を共有する。
3	プログラムが固定化しないように工夫している。	個別支援計画に沿った、プログラムの立案がされている。	事業所で行っている内容を事業所外へ発信していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様向けの研修会や父母の会等を行っていない。	保護者様同士が交流できる機会を設けられていない。	保護者様同士が交流できる機会が開催できるように検討する。
2	自立支援協議会等への積極的な参加が必要。	市内の事業所連絡会等への参加は行っているが、自立支援協議会への参加は行っていない。	積極的に自立支援協議会等への参加を行っていく。
3	事業所の行事に地域住民を招待することが出来ていない。	夏まつりへ保護者様の招待ができるようになったが、感染症や安全性の観点から、行事等へ地域住民を招待することが出来ていない。	タイミングや時期を見て検討していく。